

障害者雇用で胡蝶蘭の製作等を行う帝人ソレイユ株式会社取締役社長補佐の鈴木崇之様が来訪され、藤田医科大学の地域共生農園等の視察をされました。（2026年6月17日）

帝人ソレイユ株式会社は、2019年2月に帝人株式会社の特例子会社として創立され、約40名の障害者の皆さんが胡蝶蘭や野菜の生産を行っています。心をこめて製作された胡蝶蘭の評価は高く、藤田学園・藤田医科大学でも活用させていただいています。今回は、取締役の鈴木崇之様がお越しになり、地域共生社会推進センターと取組みと、地域共生農園の活動をご覧になりました。スマイルパンにも訪れ、パンを購入されていました。

「ハンディキャップある社員の特性が活きる胡蝶蘭づくりの現場」について、次のサイトの紹介をいただいています。精巧な胡蝶蘭づくりへの情熱が伝わってきます。 <https://www.youtube.com/watch?v=GwA80RtQPXg>



中央右が鈴木崇之様、中央左が小澤康一部長様。



藤田智久課長の説明に対し、多くの質問がなされました。